

資料3 撤去が必要な既設構造物について

既設構造物	数量（想定）	根入れ深さ（想定）
アスファルト舗装① ※位置は撤去範囲図のとおり	（約 1,283 m ² ） ※既設コンクリート含む	① 再生密粒アスコン t=5cm、 再生碎石 RC40 t=15cm
アスファルト舗装② ※位置は撤去範囲図のとおり	（約 1,476 m ² ） ※既設コンクリート含む	② 再生密粒アスコン t=5cm、 鉋さい t=20cm
標識柱	別紙、撤去平面図参照 （3箇所）	0.9m 程度
歩車道境界ブロック ※位置は撤去範囲図のとおり	合計 約 31m	③0.2 m 程度
街渠柵	別紙、撤去平面図参照 （8箇所）	0.7m 程度
雨水管マンホール 雨水管マンホール蓋	別紙、撤去平面図参照 （4箇所）	1.8m～2.3m 程度
雨水管（管径 250）	別紙、撤去平面図参照 （合計 約 52.7m）	1.5m～2.1m 程度
取付管	別紙、撤去平面図参照 （合計 約 44.8m）	1.5m～2.1m 程度
既設コンクリート	別紙、撤去平面図参照 （合計 約 79.5m）	詳細な数量（m ³ ）は不明 アスファルト舗装面積に含有
電気マンホール蓋	別紙、撤去平面図参照 （1箇所）	配管については不明

※既設構造物については、原則、撤去すること。

※数量や根入れ深さは想定のため、詳細設計や施工時に確認すること。

※残置しても施工上、影響のないものについては、市と協議の上、方向性を決定するものとする。

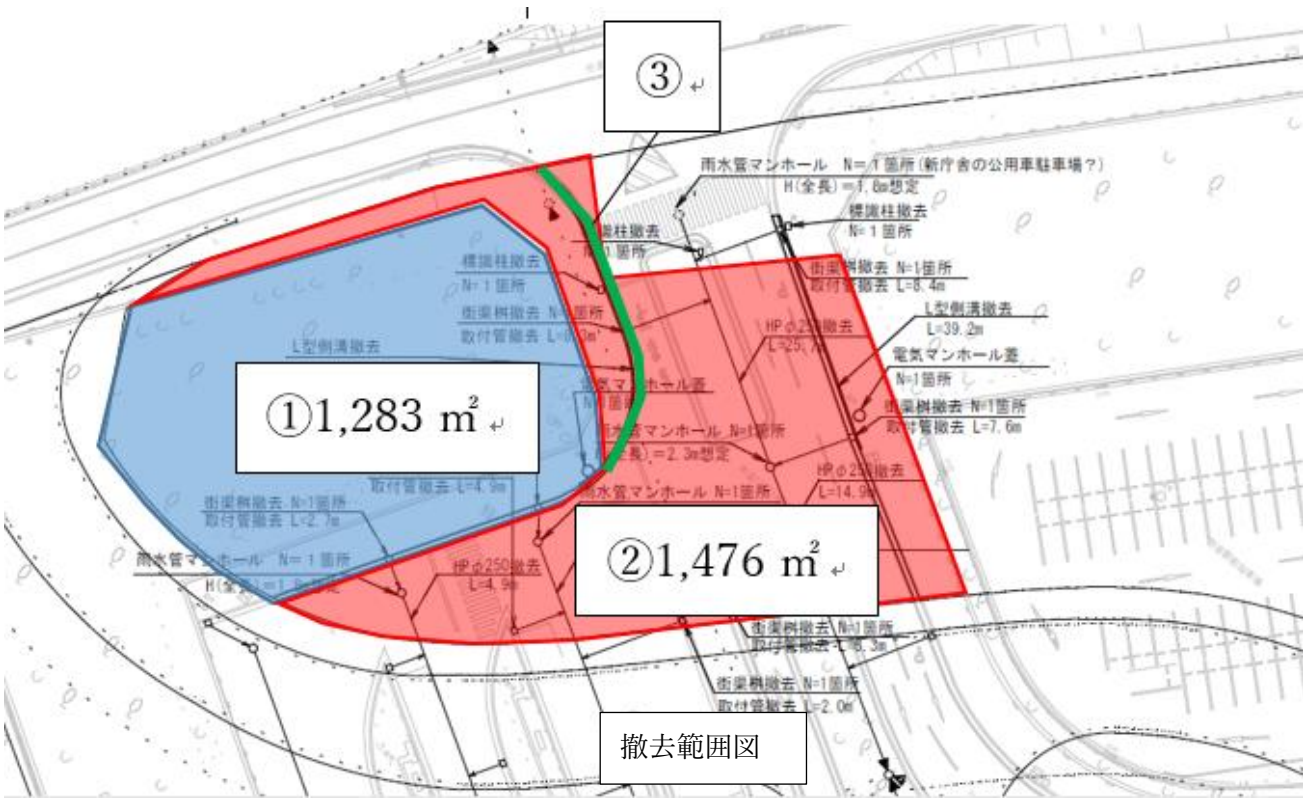
※雨水管本管(管径 1,200)は、利用中のため存置とし、撤去しないこと。

（参考）人孔（マンホール） 管底まで約 1.5m～1.9m（最大で 1.9m が 1 箇所、それ以外は 1.5m）



【撤去範囲図】

- ① （青色）再生密粒アスコン t=5cm、再生碎石 RC40 t=15cm
- ② （赤色）再生密粒アスコン t=5cm、鉋さい t=20cm
- ③ （緑色）歩車道境界ブロック



撤去平面図 S=1:400 (A1)

S=1:400 (A1)
S=1:800 (A3)

